

Lesson 1 「名詞」「形容詞」「動詞」「副詞」について

英文法の説明をしっかりと理解するには、まず

「名詞」「動詞」といった文法の説明で登場する日本語を理解する必要があります。

問題集の解説を読んでいると「ここは文の主語だから動詞は入らない。そのため、選択肢の a. は不正解となる」といった説明がされていることが多いため、「名詞」「動詞」といった単語の意味はしっかりと理解しておかないといけません。(ちなみに、これらの単語の区分けを「品詞」と言い、英語の授業では「この単語の品詞は、何でしょう?」といった質問がよくされます)。今回は、基本となる「名詞」「形容詞」「動詞」「副詞」について学んでいきます。

<品詞の種類>

名詞 = 人・物・事などの名前を表す語。

<例> 生徒 / 教室 / サッカー / オリンピック

形容詞 = 「名詞」を説明・修飾する語。語尾の多くは「～い/～な/～の」。

<例> 安い / 小さな / 紫色の

動詞 = 動作や状態を表す語。基本的に「う段」の音で終わることが多い。

<例> 食べる / 歩く / 回す

副詞 = 「動詞」「形容詞」「別の副詞」を説明・修飾する語。

<例> ¹美しく / ²とても

1. 「美しく弾く」の「美しく」は「弾く」という動詞を説明している。

2. 「とても安い」の「とても」は、「安い」という形容詞を説明している。

「とても美しく」の「とても」は、「美しく」という副詞を説明している。
